

広報 にしあいづ



カランコロンと鳴り響く

10月30日、ふるさとまつり最終日に恒例の「桐ゲタ健康マラソン大会」が行われました。

小雨がふる中、健脚自慢の参加者や仮装をした参加者が桐ゲタを鳴らしながら、町内を力走しました。

走り終わった参加者にはナメコ汁が振る舞われ、雨で冷えた身体をあたためていました。(関連記事：P4～5)



主な内容

- 輝く子ども 町がきらめき
未来に翔ばたく にしあいづ
町次世代育成支援対策推進行動計画の策定……………P2～3
- 楽しいイベント盛りだくさんの2日間
西会津ふるさとまつり……………P4～5
- 長年にわたる功績をたたえ
自治功労表彰・感謝状贈呈……………P6
- ～冬の快適な生活環境のために～……………P7

Nishiaizu NO.566

2005 12月号
(平成17年)

編集と発行 福島県耶麻郡西会津町役場

☎0241-45-2211 (総務税政課)

<http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/>



輝く子ども 町がきらめき 未来に翔ばたくにしいづ

町次世代育成支援対策推進計画の策定

平成15年7月『次世代育成支援対策推進法』の成立により、国と地方公共団体及び企業等が一体となった子育て支援の取り組みを行うことになりました。

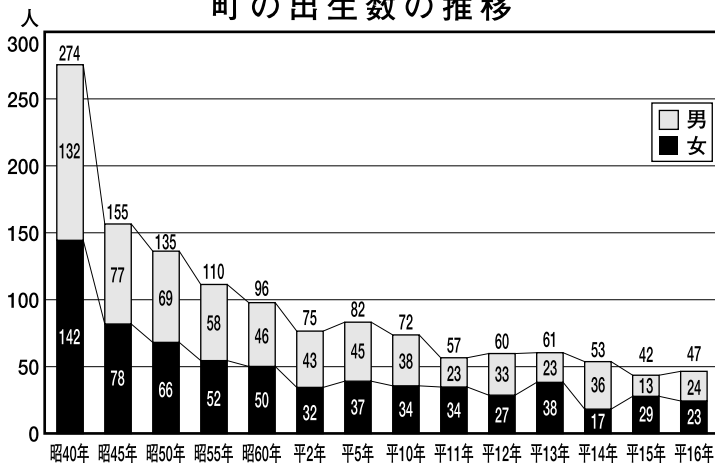
町では、将来に向けた活力あるまちづくりを進めるために、子どもを安心して産み育てられる環境の整備と、次代を担う世代の教育環境を整備することを中心として、一人の子どもが生まれ成長する過程を総合的に支援するため『町次世代育成支援対策推進計画』を策定しました。

次世代育成支援対策 推進計画とは

全国的にも少子高齢化が進んでいる中、15歳から49歳までの女性が、一生の間に産む子どもの数を年齢別で合計した「合計特殊出生率」は、国が1.29人に対し、町は2.09人と高い数値となっていますが、町における出生数は年々減少しています。

このような状況を受けて、平成16年2月に小学校低学年児童の保護者を対象に、意向調査を実施し、町民の多様なニーズの把握を行い、調査の結果を分析したうえで、子育て等を行政及び地域社会全体で支えあう、『子育て支援体制づくり』に取り組んでいく「次世代育成支援対策推進計画」を策定しました。

町の出生数の推移



ニーズ調査の分析結果のまとめ

ニーズ調査の結果では、半数以上の保護者が、子どもの病気や発育・発達等の子育てに関しての不安や、経済的負担を日頃から悩んでおり、その悩みごとなどを相談する窓口や、情報を提供する環境の整備が今後求められています。

また、女性の就労率が高まり共働きの家庭が増えている中、子どもを安心して預けられる施設、乳児保育や延長保育等の多様なニーズへの対応が期待されています。

計画の推進に向けた各主体の役割は

次代の担い手である子どもの育成支援のために、子どもを産みやすい、育てやすい、そして親自身も生活しやすい環境づくりを目指すため、行政だけでなく、家庭、地域社会、企業も一体となって町全体で取り組んでいく必要があります。

◆家庭の役割

家庭は子どもが育つうえで、最も基本となる場です。そこで、家庭においては家族全員が子育てに関心を持ち、子どもを育てていくことが必要です。

◆地域社会の役割

子どもは家庭だけでなく、地域の多種多様な人々と関わりながら、育っていくことが必要です。地域社会全体でも子育てをしていくことが重要です。

◆企業の役割

共働き家庭の増加に伴い、子育てがしやすい環境づくりを行うためには、就業に関する環境や条件の整備は不可欠です。将来へ向けた企業の発展のためにも、子育て支援を行い、地域社会に貢献することが重要です。

このようなことから、町役場でも職場における子育て支援の充実を図るための『西会津町子育て支援プラン』を策定しました。

◆行政の役割

行政において連携体制の確立を図りながら、家庭、地域社会、企業と一体となった子育て支援を行い、活気ある町づくりを推進していくため、次の目標に取り組んでいきます。

【目標・内容について】

◆家庭を持つことに安心と夢や希望の持てる環境づくり

町民の結婚や出産、子育てに関する意識の把握をしながら、事業の改善と充実を図っていきます。

また、中・高校生等が乳幼児とふれあう体験活動の機会を広げ、次世代の親の育成を図ります。

◆子どもが健やかに育ち、子育てに魅力や喜びを感じることができ環境づくり

乳児保育や延長保育等、多様化する町民の保育ニーズに合わせた保育サービスの充実と、子育てに関する経済的負担軽減や、出産祝金等による経済的支援を実施していきます。

また、安心して出産・子育て出来るように、母親への育児相談や各種健康診断等の保健指導等の充実を図ります。

◆子育てへの支援体制づくり

保健・医療・福祉・教育等、子育てに関する様々な情報提供と相談窓口等による支援体制の充実と、各種ボランティア活動や子育てサークル等による、子育てに関する支援のための人材の育成・確保に努めていきます。

◆将来的に有用な能力が身につけられることができ、地域に根ざした教育環境づくり

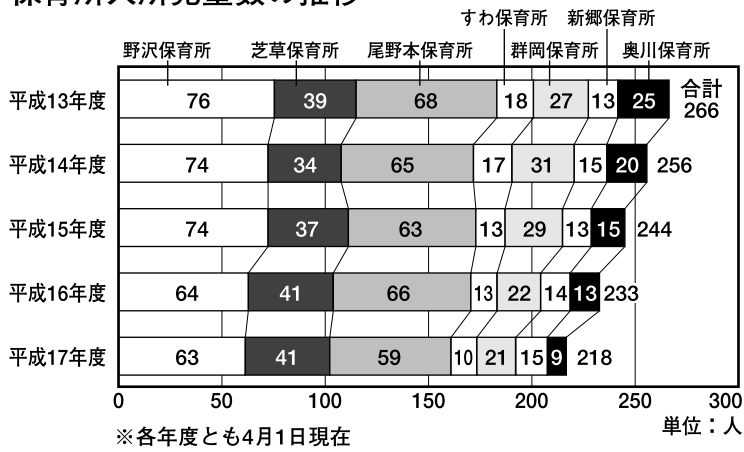
乳幼児からの教育を視野にいれ、保育所の活動及び環境の充実と、家庭や地域との連携を図りながら、保育所・小学校等、地域に根ざした特色ある学校づくりの推進を行っていきます。

◆子育てや乳幼児教育のハード面の受け皿づくり

子育てに関する様々な情報提供や相談等を行う地域活動拠点施設として『子育て総合支援センター(仮称)』の設置を検討していきます。

また、多様化する保育サービスの充実と保育環境を整えるため、保育所全体の適正配置を検討していきます。

保育所入所児童数の推移



楽しいイベント盛りだくさんの2日間

西会津ふるさとまつり

10月29日、30日の2日間にわたり、さゆり公園で恒例の西会津ふるさとまつり（第20回西会津の文化と産業祭）が開催されました。

今年から、「桐ゲタ投げ全国大会」に小学生の部が新設されるなど、より多くの皆さんに参加していただけるイベントとなりました。

また、「桐ゲタ健康マラソン大会」にはタレントの山田隆夫さんが参加し、山田さんを目見ようという方々も含め、2日間で18,000人の人が訪れました。



オープニングセレモニー

さあ、ふるさとまつりの開幕です



桐ゲタ投げ全国大会

雨で足場が滑る中での渾身の一投

民俗芸能と
民謡の集い
伝統芸能を披露



マジレンジャー
ショー
マジレンジャーと握手



ピエロの レミさんのショー

本場仕込みの芸に、会場からは拍手喝采！！

- 入賞おめでとうございませう
- ①は大賞・一位、②は金賞、
二位、③は銀賞、三位
- 〔敬称略〕
- 〔文化祭コンクール部門〕
- ▽絵画Ⅰ①新田穂積②折笠
匡③伊藤てる子、川口正子▽
絵画Ⅱ①新田英子②新田禮
子③石川貞子、石本澄子▽書
道①川上甫②渡部浩子③佐
藤洋子▽写真①新田透②渡
部浩③秦敬輔、遠藤和利▽手
芸①佐藤カチ子②渡部春枝
③伊藤ひろ子、星多恵子▽俳
句（みんなの広場）で掲載
- ▽川柳①小林佳子②小野木マ
ツノ③井上雪子、小野木柳山
- 〔商工まつり部門〕
- ▽観光写真展①加藤英男②
大竹隆一③和久井正己
- 〔健康福祉まつり部門〕
- 老人作品展○
- ▽わら工芸①宮沢一雄②齋藤
勉③小林豊作▽民・工芸品①
渡部太郎②佐藤一友③須藤一
▽手芸品①長谷川オノイ②
田部俊一郎③新城すみ子▽
書・絵・句①武藤マツエ②石
本澄子③清野義美▽陶芸①
橋谷田ミユキ②大沼クニ子③
佐藤トメコ
- 心身障害者作品展○
- ①デイサービスセンター②
機能回復訓練生③ミニデイ
サービス利用者、江川巖



牛牛フェア
おいしい牛肉をパクリ



山田隆夫さんも一緒に
走りました

桐ゲタ健康マラソン
小雨の中、ゲタを鳴らして力走!!



みんなで太極拳!
・銭太鼓発表

みんな元気に太極拳と銭太鼓



ミュージック
フェスタ



作品展示

町民の皆さんの力作を26日～30日
の4日間に展示



大城バネサさんも熱唱

【農業まつり部門】

- ▽穀類 ①二瓶澄子 ②長谷川金子、三留栄一 ③長谷沼カツ子、目黒信一、長谷沼則夫、長谷沼勉、福地和子▽根菜類 ①高橋和子 ②三留義江 ③長谷川美枝子▽葉茎菜類 ①岩橋厚子 ②岩橋伝 ③秦貞男▽果実類 ①佐藤信一 ③渡部咲子▽菌茸 ①小原行平▽競作 ①佐藤一友、清野美千男、坂井雄司、三留満、矢部勝義

【桐ゲタ健康マラソン大会】

- ▽一般男子 ①田代竜二 ②斎藤賢太郎 ③三留洋太▽壮年男子 ①追種夫 ②市村富雄 ③設楽健一▽中学男子 ①長谷川浩兵 ②渡部博人 ③八島泰斗▽一般女子 ①井上貴子 ②尾形こずえ ③佐藤町子▽小学生 ①薄優子 ②鈴木成美 ③尾形初葉▽ファミリー ①新田篤・優人 ②新田千恵・亜美

【桐ゲタ投げ全国大会】

- ▽一般男子 ①上野智章 ②上野博章 ③鈴木英男▽女子 ①山崎りえ ②上野好恵 ③鶴巢麻也▽少年男子 ①雅楽川貴志 ②斎藤貢 ③渡部幸太郎▽小学男子 ①須藤謙 ②鈴木雅人 ③三留怜央▽小学女子 ①渡部有紀 ②松崎菜々子

【町長杯ゲートボール大会】

- ①下野尻B ②上小島C ③萱本A、下小島B

長年にわたる 功績をたたえ

自治功労表彰・感謝状贈呈

長年にわたり町の発展と振興に尽力された方々の功績をたたえる平成17年自治功労者表彰式が、自治区長・納税貯蓄組合長

大会とあわせて11月10日に町公民館で行われました。

自治功労者表彰は、町の政治や経済などの分野で町政の向上発展に貢献された方々に贈られるもので、式では、善行表彰団体として西会津ライオンズクラブが表彰され、高橋至会長に表彰状と記念品が贈られました。



▶表彰状を受ける高橋至西会津ライオンズクラブ会長

続いて、自治区長や納税貯蓄組合長の永年勤続者に感謝状と記念品が贈られました(受賞者は下記のとおり)。また、式典終了後は「参加と協働による自立のまちづくり」と題した、三菱総合研究所地域経営研究センター・チーフプランナーの川村雅人氏による講演会が行われました。

自治功労者表彰 (敬称略)
◆善行表彰団体
西会津ライオンズクラブ
物品の寄附

感謝状贈呈

◆自治区長永年勤続者

【10年勤続】

前大久保自治区長

清野 信夫(大久保)

【5年勤続】

原町7区長

小山 重一(7町内)

前向原自治区長

鈴木 始(向原)

前下松自治区長

佐久間 宗則(下松)

◆納税貯蓄組合長永年勤続者

【15年勤続】

10の4納税貯蓄組合長

柴田 淳子(10町内)

程窪納税貯蓄組合長

新田 忠志(程窪)

【10年勤続】

6の2納税貯蓄組合長

田中英喜(6町内)

大畑納税貯蓄組合長

二瓶 重雄(縄沢)

上野尻6の2納税貯蓄組合長

松崎 好延(上野尻)

新町下組納税貯蓄組合長

星 節雄(新町)

山浦若葉納税貯蓄組合長

三瓶 克己(山浦)

梨平第2納税貯蓄組合長

長谷川 兵一(梨平)

講演会

「参加と協働による自立のまちづくり」

～少子高齢・人口減少時代に挑む～

講師 三菱総合研究所地域経営研究センター

チーフプランナー 川村雅人氏

式典終了後、まちづくり委員会でアドバイザーをつとめている、三菱総合研究所地域経営研究センター・チーフプランナーの川村雅人氏を講師に招き、「参加と協働による自立のまちづくり」～少子高齢・人口減少時代に挑む～と題した講演会が行われました。

川村氏はこの講演の中で、「戦後より続いてきた成長神話は終



▶講演する川村雅人氏

わり、この国は大きな曲がり角にきています。いよいよ向かえた本格的な人口減少・少子高齢時代に国も地方も台所(財政)は火の車になっていきます。そのような現状の中で、西会津町は自立の道を歩み始めました。今まで、西会津町は世の中の半歩先を見ながらがんばってききましたが、これからは、あれもこれもというわけにはいきません。かつてのまちづくりはみんなが主役であったように、もう一度原点に立ち、町民・議会・行政が一体となった協働のまちづくりが必要な時です。

外部の人間から見れば、この町には皆さんが気付かない価値のあるものがたくさんあります。その価値を活かしながら、住み続けたい(られる)町、帰ってきたい(れる)町にしていきたいでしょう。小さい町だからこそできることがあります。それらひとつひとつを今日から始めていきたいと思います。」と述べられました。

～冬の快適な生活環境のために～

今年もいよいよ本格的な冬を迎え、町と町民の皆さんが一体となった雪との戦いが始まります。

雪から皆さんの暮らしを守り、住みよいまちづくりを推進するため、生活道路の確保へ向けて、万全の除雪体制でのぞみます。



昨年の除雪作業のようす

円滑な除雪のために

本年度の除雪計画は、昨年と同じく、町道と県道を合わせ23.2路線、総延長は167.9キロメートルを除雪します。

冬期間の交通の確保をするため、ブルドーザー2台、タイヤドリーザ38台、ロータリー除雪車2台を、また大型除雪車での除雪が困難な町道には小型除雪機械8台を配備し、万全を期していますが、機械除雪を行うため、皆さんのご協力をお願いします。また、雪に強いまちづくりを推進するうえから次の事項を守ってください。

—除雪作業へのお願い—

地域ぐるみの除排雪体制に向けてご協力を!!

- ①路上駐車は除雪作業の支障となります。路上には駐車しないようにお願いします。
- ②除雪作業により破壊される恐れのある構造物には赤の標識を取り付けてください。
- ③早朝除雪を行いますので、騒音にはご容赦願います。
- ④屋根の雪を下ろしたときは、交通に支障の無いように速やかに処理してください。
- ⑤各戸の屋根からの雪崩は、交通に支障の無いように各戸で処理するよう願います。
- ⑥砂利道の除雪に際しては、道路沿いの田畑に雪とともに砂利等が入る場合がありますので、ご了承ください。
- ⑦スノーポールが倒れていた場合には、立て直しにご協力ください。
- ⑧雪に関してのお問い合わせは、自治区長さんを通じて地域整備課管理係にご連絡ください。

【問い合わせ先】

地域整備課管理係 ☎45-4530



小型除雪機による除雪作業

▶町長に結果報告する五十嵐くん



10月28日、神奈川県横浜市で行われた全国ジュニアオリンピック男子C100Mハードルの部において、西会津中学校1年生の五十嵐圭くん(上野尻)が、見事、3位入賞を果たしました。五十嵐くんは、県大会を大会新記録で優勝しており、1年生ということで、今後ますますの活躍が期待されます。

おめでとう!!
五十嵐圭くん

区間	選手名	タイム
1区 (4.0 km)	塚原 愛唯 (西会津中学校2年)	17分29秒
2区 (8.3 km)	伊藤 徳晃 (会津高校1年)	30分48秒
3区 (5.7 km)	井上 佑生 (西会津中学校3年)	21分13秒
4区 (7.3 km)	江川 正樹 (にしあい福祉会)	25分24秒
5区 (5.9 km)	五十嵐 達也 (西会津高校3年)	22分08秒
6区 (8.3 km)	雅楽川 隼人 (雫アズール)	30分50秒
7区 (5.4 km)	西田 真 (西会津中学校3年)	19分25秒
8区 (5.4 km)	薄上 紘太郎 (西会津中学校3年)	20分28秒
9区 (3.0 km)	渡部 美樹 (西会津中学校2年)	11分42秒
10区 (9.2 km)	渡部 貴之 (自衛隊多賀城駐屯地)	33分09秒
11区 (3.9 km)	矢部 由佳 (喜多方東高校1年)	18分04秒
12区 (7.0 km)	斎藤 正利 (西会津町役場)	26分08秒
13区 (4.8 km)	鈴木 洋也 (JUKI会津雫)	17分41秒
14区 (5.7 km)	石川 真成 (会津学鳳高校2年)	20分18秒
15区 (3.4 km)	青木 裕記子 (西会津中学校2年)	14分33秒
16区 (8.4 km)	田崎 雄也 (JUKI会津雫)	30分10秒

監督 長谷川 辰 男 (西会津町公民館)
 コーチ 渡部 泰子 (西会津中学校教諭)
 コーチ 渡部 洋一 (西会津中学校教諭)



スポーツのがおり

文化のがおり



生涯学習

学びのがおり

たすきをつないだ 「ふくしま駅伝」

11月20日(日)、第17回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が、秋深い福島路を舞台に行われました。

コースは、白河市の白河総合運動公園陸上競技場からスタートし、福島市の福島県庁前をゴールとする16区間95.7キロメートルで、選手はチームワーク良く、一丸となって激走し、参加73チーム中65位(町の部39位)、5時間59分30秒の成績でした。

町民のみなさん、熱いご声援ありがとうございました。



郷土史探訪194 官軍野沢病院

— 戊辰戦争史の 新発見 —

③

根本 一

とにかくこの九月二日の布団の需用は右のほかに信州松代藩の傷兵用二枚、また二枚、そして一挙に十五枚、合計二十三枚と激増したのです。この松代藩二名の負傷は、八月二十九日に安曇・新発田藩らと共に両野尻から阿賀川を渡って滑沢における戦闘での負傷か、それとも翌三十日の高目村陣ヶ峰峠での戦傷かと思うのですが、いずれにしても負傷兵は増えるばかりで、翌三日には

覚

一、夜具 一ツ

一、敷布団 一ツ

只今病者一人、入院に相なり候間、御渡し下さるべく、願ひ申し上げ奉り候

九月三日

官軍病院 医隊

大小荷駄方御詰合中様

覚

一、布団 一枚

右は手負い、津川へ差し送り候間、御渡し下さるべく候

九月三日

大小荷駄方様

病院

覚

一、夜具三枚

日頃の学習成果を発表

奥川地区生涯学習発表会

公民館奥川分館事業として、11月6日(日)、奥川地区生涯学習発表会を奥川小学校体育館において開催しました。

奥川地区で生涯学習に自主的に取り組んでいる団体等に、地元で発表の場を提
供し、出演者・観客など住民同士の連帯
感をつくり、地域振興につなげることを
目的として、今回初めて開催しました。

発表会は、謡曲、踊りなど日頃の学習
成果を観客のみなさんに披露し、約10
0名の観客も楽しんでいました。

参加者は、「楽しかった。来年も参加し
たい。」と好評でした。



華麗な舞をみてください

子どもと高齢者のふれあい

世代交流会開催

11月12日(土)、公民館事業として町

公民館と野沢小学校グラウンドにおいて、
世代交流会を実施しました。

参加者は、公民館少年教室「にしあい
づわんぱく塾」ふるさとふれあい教室」
の会員と高齢者学級「歳百合学園」教養
講座生のみなさんです。

最初に、ニュースポーツであるカロ
ーリングをゲーム形式で体験しました。

初めて行う方が多く、なかなか点数が
入りませんでした。ゲームを重ねるう
ちに慣れてきて、点数を上げることがで
き、ゲームらしくなり、会員と講座生が
共に楽しみました。

カローリングを終えてから、次に、す
いとんとクッキーを作りました。

主にすいとん作りは、講座生が中心に
なつて作り、会員はお手伝いをしました。
クッキー作りは、主に会員が講師の先生
指導のもと、いろいろな形のクッキーを
作りました。

できあがって、お互い食べあいながら
歓談し、楽しく、有意義に交流を深めま
した。



おいしいすいとんを作ります

お知らせ

「出前講座」受付中

現在、公民館では、出前講座の申し込
みの受付をしています。

この講座は、地区の皆さんの自発的な
生涯学習への取り組みを支援するもの
です。

雪が降り、寒さが厳しくなると、家
こもりがちになりますので、この機会に
冬期間の地区活動の一環としてお申し込
みください。

◇講座内容(学習内容)

歴史講座・俳句・手芸・ダンス
カローリング等のニュースポーツなど

◇講座の開催手順

①地区で学習したい内容を決めてくだ
さい。

②自治区長又は公民館部長部員を通し
て公民館へ申し込んでください。

③公民館では、学習内容に適した講師
を、地区の集会所等へ派遣します。

※講師の謝礼等は公民館で負担します。

【問い合わせ先】

公民館 ☎45-3244
新郷分館 ☎47-2301
奥川分館 ☎49-2001

- 一、敷布団三枚 代四両三分二朱
- 一、木綿糸五把 代三百二十五文
- 一、介抱人三人
- 一、拾十枚(ただし、この二項棒線で
消し)

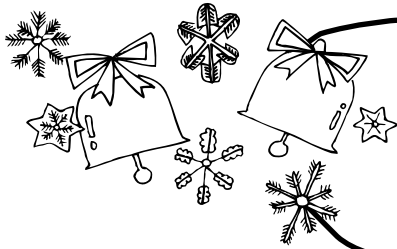
右は確かに受取り奉り候

九月三日

官軍病院 ㊦

この中で、「傷兵を津川に送る」という
のがありますが、やはり同家資料の九月
二十二日に「津川病院係より野沢病院各
中様」宛に布団を借りた旨の文書があり、
津川にも官軍病院が設置されていたので
す。

また、消されてはいますが、「介抱人三
人」とあるのは、いわゆる衛生兵なのか軍
医なのかは不明ですが翌九月四日の「覚」
に「木綿糸右は創者に相用い候」とあって、
この糸は傷口を縫うのに使うのですから
衛生兵では無理でしょう。それはともか
くとして九月九日の布団調べに「御医師
方七ツ」とありますから「軍医」がいたこ
とは間違いありません。なお、当時の野
沢には研幾堂渡部思齋(野口英世の恩師
渡部鼎の父)、赤羽寿庵、大沼雲庵、五十嵐
春庵といった医師がおりましたが、この
方々も病院や養生局で治療にあたったの
かもしれません。なにしろ「二十六日八ツ
時改」という集計表に「布団八十六、外に
三十六 養生所にあり」とありますから
負傷兵の出入は大変で、「軍医」だけでは
間に合わなかったと思うのです。



すこやかな生活を応援します

いきいきライフ

インフルエンザを予防しよう

～早めの予防と対策が大切です～

ただの「かぜ」とあまくみない
インフルエンザは毎年12月～3月の冬に流行します。かぜと似ていますが、感染力が強く、症状が激しいことが特徴です。

インフルエンザ		かぜ
急激	発症	徐々に
高熱・筋肉痛や関節痛・せき	主な症状	くしゃみ 鼻水・発熱
インフルエンザウイルス	原因	種々のウイルス、細菌など
飛沫感染が中心	飛沫感染	接触感染 飛沫感染
抗ウイルス薬	治療法	安静にするなどの 対症療法
肺炎など	合併症	まれ

重症化しやすい子どもや高齢者

子ども…頭痛など痛み、症状に周囲が気づきにくい、症状が重くなっていることが多いです。脱水や脳症などの合併症を起こすこともあるので注意が必要です。
高齢者…個人差はありますが、熱や咳などの症状が出にくいのが特徴です。気づかないうちに肺炎などの合併症を起こし、重症化することもあります。

感染を防ぐポイント

インフルエンザの最も効果的な予防法は、流行前に予防接種を受けることです。100%予防することはできませんが、発症しても重症化を防ぐことはできます。その他、次のことにも注意しましょう。

ウイルスをもらわない

- 外から帰った後はうがいをし、せっけんで手を洗う
- 流行する時期は人ごみを避ける
- 部屋の換気を定期的に行う
- 部屋の乾燥を防ぐ

(湿度は60～70%に)

抵抗力をつける

- 十分な栄養と睡眠をとる
- 厚着は避け、適度な運動をする
- ストレスをためない



予防接種はお早めに

予防接種を受けてからワクチンの効果が出るまで約2週間、持続効果は5カ月間とされています。予防接種はインフルエンザが流行する12月中旬までに、1回または2回(子どもの場合)受けましょう。

高齢者インフルエンザ予防接種実施中

対象者…65歳以上の方

実施期間…12月30日(金)まで

実施場所…指定医療機関

※11月から、くまたクリニック(塩川町)も追加されました

接種料金…無料

【問い合わせ先】

保健センター

☎47-2306

熱が出たら2日以内に受診を

急に熱が出て、次の項目に複数当てはまる場合は、すぐに医療機関を受診しましょう。

- まわりでインフルエンザが流行している
- 38度以上の発熱がある
- 悪寒がする
- 関節や筋肉が痛む
- せきがでる
- 倦怠感や疲労感が強い
- 頭痛がする
- のどが痛い



まちの話題



◀ クラスごとに合唱を披露

歌声が響きわたりました

11月3日の文化の日に、西会津中学校で「光桐祭」が開催され、生徒たちが毎日遅くまで練習してきた成果を発表しました。各クラスが一つにまとまり発表された合唱には、会場を訪れた保護者の方から温かい拍手が贈られていました。

また、柔剣道場で行われたバザーには、開始時間前から長蛇の列ができ、会場は掘り出し物を見つけようとする人たちが大賑わいでした。



観光で地域の活性化を!!

11月2日、町公民館で町と町観光協会の主催で、株式会社JTB常務取締役の清水慎一さんを講師にお迎えしての観光講習会が開催されました。

清水さんからは、「観光客のニーズをつかむことの大切さ」や「観光を視野に入れたまちづくりの重要性」などについてお話があり、会場を訪れた約80名の方々は、真剣な表情で講習を受け、決意を新たにしていました。

かわいいお遊戯を発表

11月18日、新郷保育所でお遊戯が行われました。

児童たちは、少し緊張したようでしたが、練習してきた歌や踊りなどを元気いっぱいに発表しました。

会場を訪れた家族からは、お遊戯が終わるたびに盛んに拍手が贈られ、演技を終えた児童たちは満足そうな顔をしていました。



▶ 大賑わいのバザー会場



新しい橋が完成しました

11月3日、奥川の小山自治区で新しい小山橋の開通式が行われました。

テープカットやくす玉開きの後、奥川小学校鼓笛隊に続いて、自治区の方々が秋晴れの日の光を浴びて輝く、新しい橋の渡り初めをし、待ちに待った橋の開通を祝いました。



土岐 充さん (11月号から)

◆メッセージ◆
心が広く謙虚な先生を尊敬して
います。また飲み方やりましょう。

矢部 征男さん
〔松 峯〕

あなたの趣味は？
訳もなく野山を歩くこと

あなたの特技は？
歩くことが苦にならない
ことでも…

熱中していることは？
他人様に話せるようなも
のは…

自分を一言で表現するとしたら？
ウーン難しい！考えたこ
とない

あなたのモットーは？
“人生如何ぞ 譬えれば朝
霞の如し”
毎日を楽しく 骨惜しみせず

これからやってみたいことは？
『50歳を過ぎての欲は貪
欲』だと聞いた気がしますが、
強いてあげれば、死ぬまで元
気であることへの挑戦かな

次の方を紹介してください。
S. Sさん (軽沢)

あなたの宝物は？
思い出の一枚 (写真)
「昭和40年夏の一枚です。写
真の右手の人は、この前年
の東京オリンピック陸上競
技で、日本で唯一のメダリ
ストとなった、マラソンの
円谷幸吉さんです。」



みんなの広場

今日は、文化と産業祭での入選作品を掲載します

文

芸

大賞

葛の花遊び足りたる子の匂ひ

小原スイ子 (芝 草)

銀賞

自分史の終章に置く草の花

長澤 幸 (芝 草)

金賞

退院の話もつれて秋深し

鈴木 ツマ (2町肉)

銅賞

忘れ得ぬことある忘れ秋扇

小林 佳子 (上野尻)

銀賞

共稼ぎ鍵穴さぐる秋の暮

山口ありさ (上野尻)

銅賞

かなかなや子守したころ泣いた頃

鈴木 智子 (さゆりが丘)

私の元気の素

今年も残すところ、あと1ヵ月となりました。そこで、今月号では、シルバー人材センターで、正月の玄関飾りやしめ縄を製作している矢部賢二さん (中ノ沢) にお話を伺いました。

「7年ほど前から作り始めました。最初の頃は、試行錯誤を繰り返しましたが、講習を受けるなどして、今ではだいぶ慣れました。毎年12月になると本格的に作り始め、20日まで作って、25日まで配達します。しめ縄は230本、玄関飾りは大を70個、小を30個ほど作ります。」

「材料は、仙台から取り寄せています。ただ、材料のひとつであるスゲは、山に行つて刈ってきます。これがなかなか手に入らなくて、井谷や黒沢の大滝まで行つて刈ってくるのです。だんだん年もとってきているので、この点が一番苦労しています。」

と制作するうえで苦労されている点を話してくれました。

「毎年買ってくれる人がいるので、同じデザインではおもしろくないでしょう。飾りも少しずつ工夫をして、一年ずつ違う形で作っています。小売店に行つて、売っている完成品なんかも見て、自分なりに勉強もしています。人様に売るものなので、喜ばれるものを作りたいと考えています。」と笑顔で話してくれました。





第32期 女流プロ名人位戦 第1局開催

新年を飾る催しとして、今年度も将棋の女流プロ名人位戦を開催します。

同時に開催するイベントは、プロ棋士による指導対局や大盤解説などを行います。ぜひご来場ください。

なお、詳細については後日配布されるチラシをご覧ください。

◆日時
平成18年1月15日

◆場所
午前9時対局開始
温泉健康保養センター
「ロータスイン」

【問い合わせ先】
経済振興課地域活性化係

☎45-22213

国民年金保険料 納入相談窓口開設

会津若松社会保険事務所では、次のとおり国民年金に関する相談をお受けしますのでご利用ください。

◆日時

平成17年12月22日(木)
午後1時30分
～午後6時30分

◆場所

町公民館小ホール

◆相談受付内容

- ・国民年金保険料の納入相談
- ・年金給付に関する相談
- ・国民年金、厚生年金保険の加入期間の確認(午後6時まで)

【問い合わせ先】

会津若松社会保険事務所

☎0242-27-6951

6952

町民情報課町民生活係

☎45-22215

アスベスト(石綿)に 関する相談窓口

国及び県では、石綿に係る問題が生じていることから、皆さんの不安解消のため、石綿に関する相談窓口を開設していますので、次の機関にご相談ください。

◇健康被害に関すること

へ一般の健康被害

県健康増進グループ

☎024-521-7236

会津保健福祉事務所

☎0242-29-5507

◇仕事に関した健康被害

福島労働局

☎024-536-4605

喜多方労働基準監督署

☎0241-22-4211

福島労災病院

☎0246-26-1111

◇建築解体に関すること

へ建築リサイクル法で定める解体工事

県建築指導グループ

☎024-521-7528

◇大気汚染防止法で定める解体工事

県大気汚染グループ

☎024-521-7528

石綿建材を含む建物の解体工事

県一般廃棄物対策グループ

☎024-521-7249

石綿建材を含む建物の解体工事

福島県の最低賃金が改正されました

福島県内の事業場で使用されるすべての労働者(パートタイマー、アルバイト)に適用される最低賃金が改正されました。

最低賃金(産業)名	最低賃金	効力発生年月日
	1時間	
福島県最低賃金 (下記の5産業を除く全産業)	614円	17. 10. 1
非鉄金属製造業	720円	17. 12. 1
電機機械器具製造業	680円	
情報通信機械器具製造業		
電子部品・デバイス製造業		
輸送用機械器具製造業	714円	
精密機械器具製造業	708円	
自動車小売業	707円	

※詳しくは、福島労働局賃金室(☎024-536-4604)または最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

「みんなでつくろう 安心の町」

年末年始事件・事故防止県民総ぐるみ運動

・期間

12月10日(土)
～1月7日(土)



■平成17年11月1日現在 <前月比>
 人口 8,741人 -12人
 男 4,219人 -11人
 女 4,522人 -1人
 世帯 2,934世帯 -5世帯



■10月受付分<敬称略>

お誕生おめでとう



山内 耕太くん 久一・裕子 2町内
 佐藤 莉菜ちゃん 剛・由香 西林
 渡部 彩生ちゃん 鬼三・洋子 黒沢
 宮川 琉奈ちゃん 大祐・聖子 真ヶ沢

ご結婚おめでとう



高松 格 1町内
 福田 美穂 会津美里町
 茂木 純平 7町内
 千葉 綾子 宮城県小牛田町
 齋藤 豊 堀越
 荒井 美幸 茨城県結城市
 杉原 辰徳 松尾
 新田 えみ 6町内
 矢部 美津子 松峯
 二木 賢一 山形県山形市

お悔やみ申し上げます

阿部 キミ子 (91) 幸雄 母 1町内
 瓜生 博 (70) 信浩 父 8町内
 渡邊 幸雄 (85) 幸一 弟 9町内1
 清野 八喜 (79) 勇喜 父 塩喰
 西久保 イン (89) 武藤孝雄 叔母 西原
 長谷川 好満 (73) 辰彦 父 森野
 佐藤 仁孝 (82) 博美 父 出ヶ原
 土田 トキ (92) 一 母 上野尻
 齋藤 寅次 (77) 修 父 上野尻
 伊藤 治郎 (88) 善一 父 塩

12月の西会津診療所土曜診療日

12月3日(第1週) 受付時間11時まで
 12月17日(第3週) "

西会津診療所 ☎45-4228

休日当番医(12・1月)

日	地区	医療機関名	電話番号
11(日)	喜多方市	佐原病院	0241(22)5321
		入澤病院	0241(22)0267
	会津若松市	にいでら診療所	0242(38)3676
		浜崎小児科医院	0242(27)0951
18(日)	喜多方市	仙波耳鼻咽喉科医院	0242(26)4133
		きたかた診療所	0241(23)3611
	会津若松市	県立喜多方病院	0241(22)2181
		たてうまクリニック	0242(29)2112
		いづかファミリークリニック	0242(32)3330
	会津坂下町	遠藤皮膚科医院	0242(27)0883
23(金)	喜多方市	星医医院	0242(83)2136
		小野病院	0241(22)0414
	会津若松市	大竹内科	0241(22)0241
		蛭谷クリニック	0242(28)8868
25(日)	喜多方市	佐藤病院	0242(26)3515
		こばり耳鼻咽喉科クリニック	0242(29)0800
		鳴瀬病院	0241(24)3333
	会津若松市	君島内科消化器科クリニック	0241(24)5800
		永峯内科小児科医院	0242(27)2266
		わたなベクリニック	0242(24)0506
会津坂下町	鏡淵外科胃腸科	0242(27)3225	
29(木)	喜多方市	あかぎ内科消化器科医院	0242(83)0303
		有隣病院	0241(24)5021
30(金)	喜多方市	佐原病院	0241(22)5321
31(土)	喜多方市	県立喜多方病院	0241(22)2181
1/1(日)	喜多方市	小野病院	0241(22)0414
1/2(月)	喜多方市	鳴瀬病院	0241(24)3333
	会津坂下町	坂下厚生総合病院	0242(83)3511
1/3(火)	喜多方市	有隣病院	0241(24)5021

12月の納税等

- 水道料金・下水道料金
- インターネット使用料
- ケーブルテレビ使用料

納期限 12月12日(月)

- 固定資産税第4期
- 土地改良区償還賦課金第4期

納期限 12月26日(月)

- 介護保険料第7期

納期限 1月4日(水)

今月の心配ごと相談日

◆日時 12月7日(水)

27日(火)

午前9時~

◆場所 老人憩の家

◆電話 45-4259